

FORZA 駒澤 選手紹介 PART10

小野川善和 (MF・4年)

第10回目の選手紹介は小野川善和選手です。浪人という珍しい経歴を持つ小野川選手。サッカーをするのに決して十分とは言えない環境に育ったからこそ見つけた将来の夢、駒大サッカーに対する熱い思いを語っていただきます。

都会から田舎へ

サッカーを始めたきっかけは、小学校3年生くらいに友達とサッカーをやってたから流れて当時住んでいた大阪の小学生だけが入れるクラブチームの高槻FCに入ったことです。ちなみにサッカーには関係ないんですけど、小学校はロンドンブーツの亮の母校で、ポジションは中盤を中心にやっていたんですけれど4年生になるときに親の実家がある熊本に引っ越ししました。高槻は市全体がサッカーが盛んでトレンセンとかもすごい強化して1人でも残りたいって言うたり本当は引越したくなかったんですけどだめでした。天草は熊本市まで車で2時間、船で1時間、飛行機で30分みたいなすごい田舎でした。天草では小学校の部活に入りました。天草選抜に選ばれて確かこの大会に善和(現・名古屋 善祐樹)いました。善和は当時からでかかったです。小学校の時は悪ガキでした。目つかられて何かあると、「小野川来い！」みたいな(笑)。確かにムカついた子のかばんに小便かけちゃったり悪さもしました。選抜委員長やったり小、中、高、選抜とキャプテン任されたり何かとみんなの中心となって計画したり、友達も多い方でした。

バイオニア精神

中学にはサッカー部なかったんです。でも小学校の時の指導者や保護者が働きかけてくれて、大会は出れただけですけど練習に学校のグラウンド

を使用を許してもらえず、週3回他のグラウンドで練習してました。自分たちの代から始まったんですけど、練習の日は走ってグラウンド行ったり、普段もやることないんでサッカーばかりやってました。保護者に支えられてるチームでした。あと土日で長期休業のときは熊本市にあるクラブチームのランザ熊本市に練習行きました。中学の部活は50人弱くらいいましたけど部活もやりつつクラブチームに行っていたのは自分だけです。バイオニアです。中学では校則で男は全員坊主でした。田舎の塾章です。だからざりざりまで伸ばして反抗してました。中学から小学校でつるんでた奴らがヤンキーになっちゃって話さなくなっちゃって悪力は卒業しました。勉強もやっちゃって7位つってのもありました。親と〇〇にならなかつたらみたくない約束があったんですけど当時流行ってたMDコンボ買ってもらいました。5万円くらいするやつ。今も東京の家にあります。上下関係はそんなになかったし、先輩は好きです。今も平岩、田村、南間、四方田、大船あたりは仲いいです。あっ！あと苗代、あいつは頭悪いのに同じ心理学部だしやたら絡む。元気うるさいます。心理は俺から下は各学年1人いるんですけどみんな頭悪いんで田村のレポート手伝ったり助けてます。心理学部のバイオニアなんです(笑)。でも苗代は助けない。印象に残ってる試合は普段勝ったチームに負けた引退試合です。仲良かった子がいつかベンチで出してやる！って言ってたのに負けて、さらに人生で初めて試



合中に足つっちゃって笑。このとき初めて高校は強いところ行って上に行こう！って思いました。高校は大津とか強いところに行きたかったんですけど、姉ちゃんが天草高校行って当時のサッカー部の先生がいろいろ話を聞いて選びました。その先生は自分でバスの免許とって遠征連れてくれたり熱心で県でベスト8にも入れてたのでいいかなって。その先生がいなかったらどっか離れたところだと思います。OB会費でバスも買ってもらって自分が卒業するまでしてくれるはずだったんですけど2年になるときに他の高校に引き抜かれちゃってその後は暗黒です。指導者がいなくなりました。先生のサッカーは駒大と似た運動量が必要なサッカーで1年間毎日走らされた。先生いいなくなっちゃってから先生サッカー信じて自分たちで走りとか続けたんですけどやっぱ甘さや、辛さもあって指導者のありがたみを感じました。ミーティングとかもよくやって10月6日を「意識改革記念日」って決めてみんながサッカーノートを書いて回したり全員一丸となってやりました。先生引き抜かれた学校と公式戦で戦ったことあります。相手は強い学校だったけど、先生とられたし絶対勝とうってやっただけですが結果はボロボロでした。でも気持ちのいい試合でした。高校勝てなかったけど強豪校には無い良い勉強もできたり、違う喜びがありました。

尊敬する監督

大学は駒大に来ることは考えてなかったです。指導者になりたいってな

があったんで体育科のある筑波に行きたかったです。そのために浪人しました。浪人は辛かったです。勉強しながら実技試験のためにサッカーもやりました。結局だめだったんですけど今は駒大でよかったって思います。3、4年になるとわかるんですよ。駒大のよさが。1、2年じゃわからないうえ。監督の言う仲間出したボールなら最後まで言う、スライディングしても出すとかサッカーを通じて人間性を学ばせている。今はこのチームの仲間がこの4年生と優勝したいって思います。個人的にはリーグで全国行きたいです。駒大のサッカーが合ってるってことですかね。監督の考え方もそうだし、こんな必死にボール追うチーム他にはないじゃないですか。監督の言う男気とかロイヤリティとかがあるのは駒大だけです。学連の仕事も最初は嫌だったけど今は楽しんでます。他大は部員以外から学連出んです。けど駒大の方針として学生主体で運営するってのがあるのでチームのためにやっています。楽しちゃだめですよ(笑)。学連のパンがあつて学連メンバーで前日に会場入りして泊らなう。パン泊りしてます。大学生活はもっとオンレンジイブ的なものを創造してたのに(笑)、全然でした。秋田監督は一言で言うと「人生の鏡」。言葉一つ一つに重みがある。全部メモっておきたいくらい感銘をうけます。試合前の監督の話は本当に戦う気持ちになる。それに選手のことプライベートまで何でも知ってるんですよ(笑)。尊敬する監督です。やっぱ最後は4年間を「優勝」って形にしたいです。インカレは絶対に勝って笑顔を引退したいですね。そして指導者になって、天草からJリーガーを！！です。最後までバイオニアです。

PROFILE

●おのがわよしかず／1985年1月14日生まれ。173 cm 65 kg。本渡北小(本渡中(ランザ熊本))→天草高。家族構成は、父、母、姉、弟、チワワ(ふうちゃん)。好きな選手はデコ。長所は人を笑わす。短所は短期。得意なプレーは犬のように追う。趣味はDVD鑑賞。好きな言葉は、「努力が成功につながる」とは限らないけど成功した人はみんな努力した」

鳥井勇作 から見た小野川善和

オノは面白い奴です。五反田では気をつけるよ！笑



次節は青山学院大学と対戦!

<場所>江東区夢の島競技場
<日程>9月29日(土) 14:10

競技場へのアクセス

●JR京葉線・地下鉄有楽町線「新木場」駅下車 徒歩5分

発行人 塩田英美

スタッフ
土屋春佳 中野成博 星 宏樹
大畑淳一 北澤麻紗子 上瀬悠平
笠村翔平 吉岡克洋

FORZA駒大は毎週金曜に発行! 便利! 感想などはこちらまで
〒154-8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール
forzakozawa@hotmail.com
TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 塩田英美